

# 学校だより

令和3年度 第 10号

令和3年 11月30日

府中市立 南町小学校

校長 島田 文江

アートフェスティバル後も、マスキングプラントは成長中。



「カ団」のマスキングプラント

校長 島田文江

アートフェスティバルは、アートと音楽の融合した子供主体の行事でした。

11月15日～18日の4日間、体育館では毎時間、2つの学年や学級が互いのパフォーマンスを見て感想を伝え合いました。子供たちは、自分たちと比較して「いいところさがし」をして、現在の到達点と成長の過程を掴もうとしているかのように見えました。私は子供たちの鑑賞の言葉や態度から、低学年への慈しみ、高学年への憧れの気持ちを受け取りました。感想で、一番多く使われた言葉は「息を合わせることのよさ」です。

コロナのため制限の多かった子供同士の交流が形となり、行事を通して学級・学年・学校の子供同士の気持ちがつながってほしいという願いが叶いました。

土曜日の午前中には地域や保護者の皆様をお招きし、学年・学級ごとのパフォーマンスを披露しました。1年生の音読・2年生の合奏・3年生のミュージカル・仲よし学級の創作太鼓・4年生のサンバカーニバル・5年生の和太鼓と墨絵とタップダンスのコラボ・6年生の全児童が作詞した「あざやかな未来」につながる四部作のパフォーマンスを堂々と演じました。ギャラリーから、静かに熱く応援し、参加して下さった地域や保護者の皆様には、心から感謝申し上げます。

午後からは体育館と校舎の1・2階に展示した図工と家庭科の作品を見ていただきました。巻頭の画像は、縦割り班「カ団」の作品です。府中市美術館から飛んできた種が芽生えました。マスキングテープに好きな色や模様を付けて白壁に貼って育てます。その他の作品の解説は、6年生児童が担当しました。帝京大学の学生の協力の下、来校者のスマホでARを読み取り、解説の動画が見られるようにしました。

土曜日は終日、録画した金曜日のリハーサルの様子を、YouTube配信しました。ご家族で全学年のパフォーマンスを通して楽しんでいただきたい、ご都合で来校いただけなかった地域や保護者の皆様にも様子をお届けしたいという2つのねらいがありました。手前みそになりますが、スクールコミュニティ委員のひとりからは「南町小学校はいい学校ですね。子供と教職員が、力を合わせています。」という感想をいただきました。子供同士の交流をねらっていたのですが、その先に教職員が息をそろえ力を合わせていたのだという大切なことに気付かせてもらいました。子供や教職員の「やってよかった。楽しかった。」「がんばったからこそできるようになった。次にがんばることがある。」といった成長につながる気持ちは欠かせません。また、PTAの皆様には動画撮影・受付・消毒等で大変お世話になったことも忘れがたいです。

学校は今、令和4年1月26日(水)に、令和2年・3年度府中市の研究協力校として、研究の成果をオンライン発表するために準備を進めています。テーマは「自分の考えをもち課題解決する児童の育成」サブテーマは「ICTの効果的な活用を通して」です。この2年間、子供たちと教職員は自己調整学習とプログラミング学習を2つの学びの柱としてきました。授業参観がないため個々の姿を実際見ていただけないのが大変残念です。代わりに学校便り・ホームページ・ブログを通して、少しずつお知らせする予定です。

# 令和3年度 アートフェスティバル!



11月15(月)から始まりましたアートフェスティバル。各学年のパフォーマンス、作品の数々、いかがでしたでしょうか。11月20日(土)の保護者鑑賞日にはたくさんの地域、保護者の皆様に子供たちの一生懸命活動する姿、個性あふれる作品をご覧いただきました。コロナ禍ということもあり、人数制限による鑑賞でしたが、地域、保護者の皆様に鑑賞いただき子供たちの表情は達成感に満ち溢れていました。

また、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきます。

アートフェスティバルで学んだことなどを各学年、仲よし学級、専科と紹介いたします。

## 1年生

1年生は国語で学習した物語「やくそく」をベースにして、アートフェスティバルに臨みました。平面作品は、行ってみたい所を絵に表しました。いつも使う画用紙の2倍の大きさでしたが、隅々までこだわって描くことができました。立体作品は、「物語に出てきたあおむしが成長したらどんなちようになっているかな」と想像を膨らませて作りました。羽根の形や色使い、触覚の形など、一人一人が自分の分身のように集中して作る様子が見られました。パフォーマンスでは大きな声ではっきりと台詞を話したり息遣いに気を付けて歌ったりすることができました。お兄さんやお姉さんにたくさん褒められて、1年生はとても喜んでいました。また、お兄さんお姉さんのパフォーマンスのすごさに驚き、感動をもらったアートフェスティバルとなりました。



## 2年生

2年生は「大好き!マイマスコット!」のパフォーマンスで、一人一人が大きく成長しました。くしゃくしゃとした色画用紙を貼り合わせてできた大きな袋を新聞紙で膨らませ、自分がイメージしたマスコットをぎゅっとしたり、飾りを付けたりして個性豊かな作品ができあがりしました。マスコットの名前も楽しく工夫し、様々な楽器を使ってみんなの心を一つに頑張った「小犬のマーチ」「きらきら星」「山のポルカ」「こぎつね」「おもちゃのシンフォニー」の合奏と共に、楽しく踊って大きな声で紹介しました。学年交流を通して、自分の考えを発表する子も増えて、嬉しいことでした。平面作品の「ひみつのたまご」「水のせかいをのぞいたら」も、心のこもった素敵な作品になり癒されました。たくさんの拍手をありがとうございました。



## 3年生

パフォーマンスでは、かぶると魔法がかかる「マジカルハット」を手に、「南町ブロードウェイ」を演じました。マジカルハットと衣装を身にまとった子供たちは、3年生らしい元気な歌声、そして一人一人の願いと思いの込められたミュージカルを行うことができました。平面作品では、深海に生息しているまぼろしの生き物を想像して版画で作成した「まぼろしの深海のいきもの」と、扉の開く前の世界と開いた後に広がる世界の両方を想像して絵に表した「ひらいて広がるふしぎな世界」を描きました。色鮮やかで細部まで工夫された作品は子供たちの心に残るものになったと思います。日を重ねるごとに成長していく子供たちにとって、アートフェスティバルはかけがえのない時間となりました。たくさんのご声援をありがとうございました。







## 4年生

自分の好きな音を求めて何度も試しながらミュージックモンスターの裏に張り付ける素材を決めました。空き缶も形によって音が違います。ただ缶を用いるだけではなく、音にこだわりました。もちろん、その他の素材も同じです。子供たちがこだわって作った楽器（ミュージックモンスター）とリズムはいかがだったでしょうか。パフォーマンスでは、大好きな歌と共に披露することができ、達成感を味わうことができました。たくさんのご声援をありがとうございました。展示作品のみどりのしまの守り人ノーム達や「ゆめいろの色紙で」「化石発見」でも、個性豊かにのびのびと表現することのできる子供たちの作品が仕上がりました。



## 5年生

セカンドスクールを終えた1週間後にはアートフェスティバルウィークという忙しさの中で、パフォーマンスの練習が始まりました。本番直前まで、和太鼓、タップダンス、墨絵パフォーマンスの全パートを揃えることに苦戦しました。その中で、子供たちの成功への不安は成功への確信に変わっていきます。そこには実行委員の力がありません。実行委員は図工や家庭科の作品の展示方法や中庭のレイアウトなども中心となって作り上げました。本番前、実行委員は全員に向かって言いました。「絶対に成功させたい、みんなでやりきることに意味がある。」「自分たちのステージは世界大会。成功させて世界一を勝ち取るぞ。」その言葉で全員が心を一つにそれぞれのパートの音や動きを認め合い、高めあってパフォーマンスを完成させました。最終日のやり切ったという清々しい表情は忘れられません。ご声援ありがとうございました。



## 6年生

6年生は、最高学年として、体育館内の装飾や各学年の作品紹介など、中心となって行動してくれました。ドラムパフォーマンスや即興的なアンサンブル、トーンチャイムなど発表する子供たち以外にも、ARチームやマイクロビットチーム、照明チームなど、多くの支えがあってこそアートフェスティバルは完成したのだと思います。

今回のアートフェスティバルは、6年生にとって約2年ぶりに保護者や地域の方に成長の場を見せることのできる機会となりました。6年生のパフォーマンスは、地域や保護者の方々に大きな感動をお届けできたと思います。子供たちもアートフェスティバルを成功させることができ、大きな達成感を感じることができていました。卒業まで残りわずかとなりましたが、これからも応援をよろしくお願いします。



## 仲よし学級

パフォーマンスでは、「仲よしまつり」を行いました。立体作品の「はっぴでわっしょい！」で作成した半被と鉢巻を身に着けて、元気よく発表することができました。平面作品では、学年共通して「野菜と果物の絵」を描きました。実物や写真をよく見て墨で形を描き、色は絵の具の濃さを調節して描きました。また、作業学習の一環として授業の中で、「アジサイのはり絵」と「スウェーデン刺繍」を作成しました。低学年は一枚一枚丁寧に貼り絵を行い、可愛いアジサイの絵を作り上げました。高学年は糸の色やパターンを自分で組み合わせて、一枚の布に丁寧に糸を刺し、素敵な作品を作り上げました。







## 音楽専科

今回のアートフェスティバルでは、図工で作った作品に音楽によって命を吹き込み、大人も子供もわくわくするようなパフォーマンスを創作していきました。私と図工専科である長岡先生のずっと思い描いていた夢であり、目指していた行事の形が南町小の子供たちによって実現された感動的でかけがえのない時間となりました。

この構想は昨年の一斉休校の時から始まりました。生活の在り方や学習形態など、様々なものが制限されていく中で、音楽と図工が教科横断的に交わることで子供たちの喜びを両教科の視点から実現していきたいと考えていったのです。この学年にはこれが合うのではないか…音楽と図工の両方の視点からパフォーマンスを考えていき、子供たちと練習している時間は本当に楽しく刺激的な時間でした。保護者の方に見てもらえたことも、子供たちにとって、大きな喜びであり目標となりました。本当にありがとうございました。

## 図工専科

「アートと音楽で創り出す鮮やかな未来」をテーマに子供たちがアートと音楽で南町小に新たなムーブメントを起こした1週間が終わりました。一人一人のもつ、きらめく個性をお届けできたと思います。今年度は展示された作品を見るだけでなく、子供たちが身に着けて歌ったり踊ったりすることで作品たちもより生き生きと輝いていました。高学年は展示空間、パフォーマンス空間も自分たちの力で演出し、見る人を魅了しました。アートフェスティバルのテーマにあるように、子供たちの未来にアートと音楽は彩を添えてくれる大切なものだと思います。美しいものにふれて「きれいだな」「すてきだな」と感じる心はいろいろな体験をすることで磨かれていきます。子供たちの表現のよさに共感していただき、あたたかい言葉で伝えていただけたらと思います。



## 家庭科専科

5年生は、9月から学習が始まったミシン縫いで、初めての作品「ミニクッションカバー」を作りました。糸のかけ方や直線縫いに苦勞しました。一人一人が、2枚の布の模様の出方、アイロンプリントの装飾を考え世界で一つのクッションを作ろうと楽しみながら作り上げました。出来上がったクッションを抱きしめる姿が微笑ましかったです。6年生は、生活に役立つ物を作ろうと「マイエプロン」を作りました。自分が身に着ける姿を想像して、布地の色や紐の種類を選びました。ポケットや装飾の場所や個数にも一人一人の思いが表れています。12月は、マイエプロンを着て調理実習を行います。5年生、6年生の作品を見てあたたかい言葉をかけていただき皆、嬉しそうでした。丁寧に見てくださった皆様、ありがとうございました。

## ご協力お願いします。

今回のアートフェスティバル(展覧会)では、ARを使用した児童の作品紹介を行いました。帝京大学の学生の協力を得て実施させていただきました。Googleフォームにて簡単なアンケートを実施させていただきます。アンケートの結果は今後の教育活動、学生の研究に活用させていただきますのでご理解ご協力よろしくお願いします。

掲載のQRコードを読み取り12月19日(日)までにアンケートにお答えください。



※問い合わせ先 0852123ty@gmail.com(帝京大学教育学部福島ゼミ 本間)

## お知らせ・お願い

### ◎収穫祭について

昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して行います。体育館において、水田学習を中心に行ってきた5年生が全体をまとめます。南っ鼓の皆様による和太鼓の演舞、お囃子に合わせてお神輿を担ぎます。水田学習でお世話になりました地域の宮崎様からのお話をいただきます。

例年行われている餅つきは今年度も中止とし、収穫したお米（もち米）を使用し市内にある松月堂さんにお赤飯をお願いしました。

縁起がよい赤色のお赤飯を食べ、邪気を払い、少しでも皆様が、そして世の中がよくなっていくことを願っております。どうぞ、ご理解いただけますようよろしくお願いします。



### ◎タブレットについて

授業において活用しているタブレットですが、冬休みご家庭に持ち帰ります。タブレットはタブレットケースに入れて、IDパス・アダプターは別の袋に入れて持ち帰ります。袋のご準備をお願いします。

各学年、タブレットを使った学習に大分慣れてきました。タイピングの練習や調べ学習など冬休みの学習に活用ください。また、家庭での使用ルールについて再度ご確認ください。ID・パスについては大事な個人情報となりますので、他人に絶対に教えたり、なくしたりしないようご家庭において管理をお願いします。

3学期が始まりましたら、タブレットとID・パス、アダプターを忘れずに持たせてください。（日時については各学年の指示に従ってください。）




### ◎学校評価アンケートについて

先日お配りした学校評価アンケートですが、お知らせの通り、12月6日（月）までにご提出いただけるようご協力をお願いします。-googleフォームでの回答、紙面での回答どちらでも構いません。

アンケートを基に、今後の学校教育活動の参考にさせていただきます。



### ◎校内研究便り「令和3年度のプログラミング学習」

①4年生 ソビーゴロボット	②5年生 スフィロ	③6年生 マイクロビット
 <p>生活に役立つロボットを考えました。</p>	 <p>結果を見通し順序や関連を考えました。</p>	 <p>プログラミングで〇〇センサーを作りました。</p>

1年生から3年生も、4年生と同様に「ソビーゴ」で学びました。記号化されたコマンド（命令）をデザインしたブロックを、最初は実際に、後にタブレットパソコンの画面上で組み立てて、問題を解決し物語を進行させました。①4年生は、友達と協力して、コマンドを組み合わせ打ち込み、意図した通りにロボットを動かしました。挨拶ロボット、お掃除ロボットを考えることができました。②5年生は「スフィロ」で学びました。算数の速さや図形で学習したことを活用して、ボール型ロボットを転がしました。なぜうまくいかないのかを考え、達成の喜びをチームで味わうことができました。③6年生は4年生の時にマイクロビットの体験をしています。今年アートフェスティバルでは、非接触でプロペラを回す・校歌を鳴らす等の進化がありました。

## 12月の行事予定

◇下校時刻の目安を掲載します。保護者、安全ボランティア、地域の方々にお知らせし、下校時の見守りをお願いしています。  
多少前後することはありますが、各学年の下校時刻は揃えるようにしますのでよろしくお願いいたします。

日	曜日	行 事 等	下校時刻の目安					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	(特) 連合学芸会リハ(仲よし)	1:10	2:15	2:15	2:15	2:15	2:15
2	木	(A) 連合学芸会(仲よし) 保護者会(4年)	2:30	2:30	2:30	2:30	2:30	2:30
3	金	(A) 安全指導 保護者会(仲よし・3年)	2:30	2:30	2:30	2:30	2:30	2:30
4	土							
5	日							
6	月	(A) オーケストラ鑑賞教室(5年) 保護者会(2年)	2:30	2:30	2:30	3:20	3:20	3:20
7	火	(A) 保護者会(1年) 日光事前健診(6年) 13:15~	2:30	2:30	3:20	3:20	3:20	3:20
8	水	(特) 日光林間学校始(6年) プラネタリウム(4年)	1:10	1:10	1:10	1:10	1:10	
9	木	(A) 日光林間学校終(6年)	2:30	2:30	2:30	3:20	3:20	
10	金	(特)	2:15	2:15	3:05	3:05	3:05	3:05
11	土	(土) 土曜授業(公開なし) 収穫祭	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15
12	日							
13	月	(特) 11月6日(土)の振替休業日(5年)	2:15	2:15	2:15	2:15		2:15
14	火	(特) 脊柱側わん症検診(5年・他) 8:45~ きらり2学期指導最終	2:15	2:15	3:05	3:05	3:05	3:05
15	水	(特) 地域清掃(道徳 5年・6年) 避難訓練	1:10	2:15	2:15	2:15	2:15	2:15
16	木	(特) 委員会活動	2:10	2:10	2:10	2:10	3:10	3:10
17	金	(特)	2:15	2:15	3:05	3:05	3:05	3:05
18	土							
19	日							
20	月	(A)	1:25	2:30	2:30	3:20	3:20	3:20
21	火	(特) きらり保護者会	1:10	1:10	2:15	2:15	2:15	2:15
22	水	(特) 給食終	1:10	1:10	2:15	2:15	2:15	2:15
23	木	(土)	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15
24	金	(土) 終業式 大掃除	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15	12:15
25	土	冬季休業日始						
26	日							
27	月							
28	火	御用納め						
29	水							
30	木							
31	金							

仲よし学級の下校時刻については、学級便り等でお知らせします。